

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】令和 2 年 4 月 16 日 (2020.4.16)

【公表番号】特表 2020-500458 (P2020-500458A)
 【公表日】令和 2 年 1 月 9 日 (2020.1.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-001
 【出願番号】特願 2019-521112 (P2019-521112)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 9/32 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 9/00 6 7 5 Z

【手続補正書】
 【提出日】令和 2 年 3 月 4 日 (2020.3.4)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 5 2
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 5 2】

入力値の P e d e r s e n コミットメントは、第 1 ジェネレータ G との関係において第 2 ジェネレータ H の離散対数（或いは、逆もまた然り）をだれも知らないように、グループの更なるジェネレータ（以下の式における H）を選ぶことにより、生成することができるが、これは、 $x \cdot G = H$ となるような x をだれも知らないことを意味している。これは、例えば、G の暗号学的ハッシュを使用して H を選択することにより、実現されてもよく、即ち、 $H = \text{to_point}(\text{SHA256}(\text{ENCODE}(G)))$ である。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 9 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 9 1】

メインメモリ 5 0 6、ROM 5 0 8、及び / 又はストレージ装置 5 1 0 は、一時的ではないストレージ媒体を含むことができる。本明細書において使用されている「一時的ではない媒体」という用語及び類似の用語は、機械が特定の方式において動作するようにするデータ及び / 又は命令を保存する媒体を意味しており、媒体は、一時的な信号を除外している。このような一時的ではない媒体は、不揮発性媒体及び / 又は揮発性媒体を有することができる。不揮発性媒体は、例えば、ストレージ装置 5 1 0 などの、光又は磁気ディスクを含む。揮発性媒体は、メインメモリ 5 0 6 などの、ダイナミックメモリを含む。一時的ではない媒体の一般的な形態は、例えば、フロッピーディスク、フレキシブルディスク、ハードディスク、半導体ドライブ、磁気テープ、又は任意のその他の磁気データストレージ媒体、CD-ROM、任意のその他の光データストレージ媒体、孔のパターンを有する任意の物理的媒体、RAM、PROM、及び EPROM、FLASH-EPROM、NVRAM、任意のその他のメモリチップ又はカートリッジ、及びこれらのもののネットワーク接続されたバージョンを含む。